



2020年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月6日

上場会社名 オプテックスグループ株式会社
 コード番号 6914 URL <https://www.optexgroup.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 小國 勇

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役兼CFO (氏名) 東 晃

TEL 077-527-9861

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

2020年9月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	16,636	10.5	783	40.4	872	29.5	586	36.5
2019年12月期第2四半期	18,593	5.5	1,315	49.6	1,237	51.9	923	52.7

(注) 包括利益 2020年12月期第2四半期 162百万円 (76.2%) 2019年12月期第2四半期 685百万円 (51.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	16.22	16.15
2019年12月期第2四半期	25.10	25.05

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第2四半期	43,121	32,043	73.9
2019年12月期	43,967	32,372	73.2

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 31,849百万円 2019年12月期 32,203百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期		17.50		15.00	32.50
2020年12月期		15.00			
2020年12月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年12月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当15円00銭 記念配当2円50銭

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,500	8.0	1,800	37.0	2,000	30.5	1,200	45.4	33.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期2Q	37,735,784 株	2019年12月期	37,735,784 株
期末自己株式数	2020年12月期2Q	1,572,380 株	2019年12月期	1,595,324 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期2Q	36,150,261 株	2019年12月期2Q	36,799,587 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料につきましては、決算発表後一週間以内に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「ベンチャースピリット溢れる企業集団を目指す。」を企業理念とし、自らの行動を革新し、新しい事業創出に挑戦することで、世の中の発展に貢献することを経営の基本方針としております。各業界におけるグローバルニッチNo.1カンパニーを目指す企業グループとして、更なる成長を目指してまいります。本年度の重点施策としましては、「持株会社としてのあるべき姿と役割を明確にし、グループシナジーを創出」「収益構造の回復と継続的成長のための事業戦略実行と新規事業育成」「一人当たり生産性の向上」の3点を強力に推し進め、更なる企業価値の向上を図っております。

しかしながら、当第2四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響で、各地で経済活動が抑制されたこと等により、海外事業を中心に極めて厳しい状況となりました。売上高は166億36百万円と前年同期に比べ10.5%の減収となりました。利益面につきましても、グループ全体で生産性向上活動や経費削減に努めたものの、売上総利益の減少により営業利益は7億83百万円（前年同期比40.4%減）となりました。なお、経常利益は為替差損益の影響等もあり8億72百万円（前年同期比29.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億86百万円（前年同期比36.5%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① S S事業

当社グループの主力事業であるS S事業は、売上高83億27百万円（前年同期比15.2%減）、営業利益は3億31百万円（前年同期比56.5%減）となりました。

防犯関連につきましては、売上高は55億95百万円（前年同期比15.0%減）となりました。海外におきましては、特に米国及びヨーロッパでの屋外用センサーの販売が伸び悩んだ結果、前年同期実績を大幅に下回りました。国内におきましては、警備会社向け及び大型重要施設向けの販売が底堅く推移したものの、前年同期実績を若干下回る結果となりました。

自動ドア関連につきましては、国内外共に販売が伸び悩んだ結果、売上高は18億93百万円（前年同期比12.9%減）となりました。

② F A事業

F A事業は、国内での食品業界向け、中国での電子部品業界向けの販売が順調に推移したものの、ヨーロッパのOEM先への販売が大幅に減少した結果、売上高は33億83百万円（前年同期比4.5%減）、営業利益は2億88百万円（前年同期比1.8%減）となりました。

③ M V L事業

M V L事業は、国内及びアジアでは5 G関連投資向けの販売が比較的堅調に推移したものの、米国及びヨーロッパでの販売が伸び悩んだ結果、売上高は45億14百万円（前年同期比4.2%減）、営業利益は2億10百万円（前年同期比30.8%減）となりました。

④ E M S事業

E M S事業における外部顧客への売上高は、生産受託案件の減少により1億88百万円（前年同期比27.3%減）となりました。一方、グループ内製品の製造量が減少したものの、原価削減の取り組み等により営業利益は10百万円（前年同期は32百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結累計期間末における資産合計は431億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億46百万円減少しました。

流動資産は295億5百万円となり、5億21百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が4億円、原材料及び貯蔵品等のたな卸資産が1億75百万円それぞれ増加したものの、売上高の減少により受取手形及び売掛金が11億9百万円減少したことによるものであります。

固定資産は136億15百万円となり、3億24百万円減少しました。これは主に、子会社における新社屋建設に伴い建物及び構築物等の有形固定資産が1億98百万円増加したものの、投資有価証券等の投資その他の資産が3億10百万円、償却等によりのれんや顧客関係資産等の無形固定資産が2億12百万円、それぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結累計期間末における負債合計は110億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億17百万円減少しました。これは主に、未払法人税等が1億80百万円、賞与引当金が1億28百万円それぞれ減少したことに加え、その他の固定負債が89百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結累計期間末における純資産合計は320億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億28百万円減少しました。これは主に、利益剰余金が44百万円増加したものの、為替換算調整勘定が3億41百万円減少したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末と比較して4億円増加し、127億97百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は18億65百万円（前年同期は17億18百万円の獲得）となりました。これは主に法人税等の支払（4億12百万円）、たな卸資産の増加（2億59百万円）により資金が減少したものの、税金等調整前四半期純利益の確保（8億74百万円）、売上債権の減少（9億85百万円）により資金が増加したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は6億71百万円（前年同期は5億31百万円の使用）となりました。これは主に投資有価証券の売却および償還による収入（1億43百万円）がありましたが、有形固定資産の取得による支出（6億31百万円）、投資有価証券の取得による支出（2億円）、無形固定資産の取得による支出（87百万円）により資金が減少したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は5億69百万円（前年同期は8億61百万円の使用）となりました。これは主に短期借入金の増加による収入（10億62百万円）がありましたが、配当金の支払（5億42百万円）、長期借入金の返済による支出（11億30百万円）により資金が減少したものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の業績見通しについては、2020年7月13日に公表いたしましたとおり、新型コロナウイルス感染症の拡大影響が第3四半期以降に縮小していくとする前提のもと、売上高は345億円（前年度比8.0%減）を見込んでおります。利益面では、新製品開発などの先行投資を計画しており、営業利益は18億円（前年度比37.0%減）、経常利益20億円（前年度比30.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益12億円（前年度比45.4%減）を見込んでおります。なお、予想にあたりましては、当連結会計年度下半期（2020年7月1日～2020年12月31日）の平均為替レートを対米ドル105円、対ユーロ115円にて算定いたしております。

詳細は2020年7月13日に公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,396	12,797
受取手形及び売掛金	8,700	7,590
有価証券	479	499
商品及び製品	3,954	3,898
仕掛品	561	666
原材料及び貯蔵品	2,702	2,828
未収還付法人税等	194	145
その他	1,064	1,105
貸倒引当金	△26	△25
流動資産合計	30,027	29,505
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,172	2,520
機械装置及び運搬具(純額)	249	226
工具、器具及び備品(純額)	808	727
土地	2,343	2,417
建設仮勘定	219	98
有形固定資産合計	5,792	5,991
無形固定資産		
特許権	531	488
商標権	574	532
顧客関係資産	969	866
のれん	1,141	1,098
その他	612	632
無形固定資産合計	3,829	3,617
投資その他の資産		
投資有価証券	2,241	2,038
長期貸付金	33	39
繰延税金資産	1,312	1,290
その他	763	672
貸倒引当金	△33	△33
投資その他の資産合計	4,317	4,007
固定資産合計	13,939	13,615
資産合計	43,967	43,121

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,754	1,746
短期借入金	2,082	3,143
1年内返済予定の長期借入金	1,286	279
未払金	917	829
未払法人税等	509	328
賞与引当金	435	307
その他	1,080	1,048
流動負債合計	8,066	7,683
固定負債		
長期借入金	433	398
繰延税金負債	827	783
再評価に係る繰延税金負債	22	22
退職給付に係る負債	1,248	1,277
役員退職慰労引当金	145	149
その他	852	762
固定負債合計	3,528	3,394
負債合計	11,595	11,078
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,798	2,798
資本剰余金	7,595	7,581
利益剰余金	24,560	24,604
自己株式	△2,635	△2,597
株主資本合計	32,318	32,386
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59	△24
土地再評価差額金	△5	△5
為替換算調整勘定	△128	△469
退職給付に係る調整累計額	△41	△37
その他の包括利益累計額合計	△115	△537
新株予約権	160	187
非支配株主持分	8	6
純資産合計	32,372	32,043
負債純資産合計	43,967	43,121

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
売上高	18,593	16,636
売上原価	8,553	7,662
売上総利益	10,040	8,974
販売費及び一般管理費	8,725	8,190
営業利益	1,315	783
営業外収益		
受取利息	19	17
受取配当金	14	11
投資有価証券売却益	1	3
投資事業組合運用益	2	1
為替差益	-	16
受取賃貸料	11	10
保険返戻金	2	0
補助金収入	2	35
その他	27	32
営業外収益合計	82	129
営業外費用		
支払利息	7	7
売上割引	12	11
為替差損	126	-
投資有価証券評価損	-	2
賃貸費用	5	4
持分法による投資損失	1	8
その他	6	6
営業外費用合計	159	40
経常利益	1,237	872
特別利益		
固定資産売却益	1	1
特別利益合計	1	1
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
関係会社整理損	7	-
特別損失合計	8	0
税金等調整前四半期純利益	1,230	874
法人税、住民税及び事業税	310	283
法人税等調整額	△3	6
法人税等合計	306	289
四半期純利益	923	584
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	923	586

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	923	584
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22	△84
為替換算調整勘定	△259	△341
退職給付に係る調整額	△1	3
その他の包括利益合計	△238	△421
四半期包括利益	685	162
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	685	164
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,230	874
減価償却費	595	655
のれん償却額	113	114
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△24	29
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4	4
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△14	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△120	△127
受取利息及び受取配当金	△34	△29
支払利息	7	7
為替差損益 (△は益)	42	15
持分法による投資損益 (△は益)	1	8
補助金収入	△2	△35
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	△1	△1
投資事業組合運用損益 (△は益)	△2	△1
固定資産除売却損益 (△は益)	△1	△1
売上債権の増減額 (△は増加)	687	985
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△142	△259
仕入債務の増減額 (△は減少)	△159	82
その他	△57	△102
小計	2,122	2,216
利息及び配当金の受取額	36	32
利息の支払額	△7	△7
補助金の受取額	2	35
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△434	△412
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,718	1,865
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却及び償還による収入	-	119
投資有価証券の取得による支出	△104	△200
投資有価証券の売却及び償還による収入	155	143
有形固定資産の取得による支出	△486	△631
有形固定資産の売却による収入	6	△1
無形固定資産の取得による支出	△127	△87
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	8	-
貸付けによる支出	△5	△20
貸付金の回収による収入	22	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△531	△671
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	23	1,062
長期借入れによる収入	-	91
長期借入金の返済による支出	△246	△1,130
配当金の支払額	△550	△542
リース債務の返済による支出	△44	△50
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△42	-
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△861	△569
現金及び現金同等物に係る換算差額	△208	△223
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	118	400
現金及び現金同等物の期首残高	11,563	12,396
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,682	12,797

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の世界規模での感染拡大に伴い、当社グループの主要販売地域において都市封鎖が実施され、営業・販売活動に制限を受けたことや国内外の設備投資需要等の減速により、当社グループの売上高が減少するなど業績に影響が生じております。

一方で、足もとでは日本を含めた世界各国で経済活動の再開に向けた動きが強まっていることを踏まえ、当社グループでは、当連結会計年度末にかけて徐々に需要は増加に向かうとの仮定を置いて、固定資産の減損や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス感染症による影響は不確実性が高いため、収束時期の遅れなど今後の状況の変化により判断を見直した結果、将来の財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	SS 事業	FA 事業	MVL 事業	EMS 事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	9,821	3,544	4,713	259	18,339	254	18,593	-	18,593
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	69	1	5	4,254	4,331	14	4,346	△4,346	-
計	9,891	3,546	4,718	4,514	22,671	268	22,940	△4,346	18,593
セグメント利益又 は損失(△)	763	293	304	△32	1,328	△9	1,318	△3	1,315

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業であり、ソフトウェア開発及びスポーツクラブの運営等の事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△3百万円には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	SS 事業	FA 事業	MVL 事業	EMS 事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	8,327	3,383	4,514	188	16,413	223	16,636	-	16,636
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	58	8	16	3,689	3,773	11	3,785	△3,785	-
計	8,385	3,392	4,530	3,878	20,187	235	20,422	△3,785	16,636
セグメント利益又 は損失(△)	331	288	210	10	841	△32	808	△25	783

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業であり、ソフトウェア開発及びスポーツクラブの運営等の事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△25百万円には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。